

平成30年度 杉並区文化芸術活動助成金一覧(21件)

No.	区分	分野	事業名	団体名・個人名	助成金交付額
1	文化芸術活動事業 (第1次)	音楽	つぶてソングの集い in 杉並 ～音楽の架け橋 杉並&南相馬～	「つぶてソングの集い」プロジェクト	¥560,000
2		音楽	「中央線文化としてのフリージャズ」公演	松原 隆一郎	¥625,000
3		音楽	韓国伝統音楽と舞踊 「韓絃楽・滅紫月(けしむらさきのつき)」	張 理香	¥500,000
4		企画展示	本とBookの交換市	本が育てる街・高円寺	¥200,000
5		音楽	シニア・パラダイス・ウィンド・アンサンブル 第7回定期演奏会	シニア・パラダイス・ウィンド・アン サンブル	¥290,000
6		舞踏	ダンス01・35周年記念公演「秋情譜」, 「YES」	(有)ダンス01	¥500,000
7		音楽	わたしのこもりうた	鈴木 久仁子	¥280,000
8		音楽	第31回荻窪音楽祭 第5回みらい夢コン サート	「クラシック音楽を楽しむ街・荻 窪」の会	¥310,000
9		音楽	辰巳哲也ビッグバンドMeets Eero Koivistoinen Again!	辰巳哲也ビッグバンド	¥235,000
10		音楽	こころに響く打楽器つくっちゃお♪	飯田 絢子	¥300,000
11		音楽	gone sessions	有限会社 治郎吉(ジロキチ)	¥112,000
小 計 (文化芸術活動事業)					¥6,024,000
1	文化芸術活動事業 (第2次)	演芸	阿佐ヶ谷あにめ座寄席	一般社団法人 伝統文化交流協会	¥200,000
2		企画展示	今川紅灯路in観泉寺	今川紅灯路in観泉寺 実行委員会	¥262,000
3		演劇	桃園川のせせらぎを甦らせるプロジェクト	桃園川のせせらぎを甦らせるプロ ジェクト実行委員会	¥800,000
4		音楽	アテフハリム物語コンサート	A&Aart	¥550,000
5	演芸	第6, 7, 8回三大話芸杉並協演会	一般社団法人 美輝すこやか協会	¥300,000	
小 計 (文化芸術活動事業)					¥6,024,000
1	企画提案事業	テーマ1	「アートわか・すぎなみ」事業 ー対話型美術鑑賞を普及し、次世代育 成と世代間交流を推進ー	認定NPO法人 芸術資源開発機構 (ARDA)	743,400
2			あさがや能・狂言の会 第2回阿佐谷薪能	あさがや能・狂言の会	¥800,000
3		テーマ2	阿佐ヶ谷アートストリート 2018 Pureism	阿佐ヶ谷アートストリート実行委員 会	¥400,000
4			創作かるた2020<かるたでつなぐ人と世界>	すぎなみKarutaプロジェクト	¥400,000
小 計 (企画提案事業)					¥2,343,400
1	大会 (第1次)		2017GDYNIA MAINLAND EUROPE IRISH DANCING CHAMPIONSHIP	山川 凜花	¥100,000
合 計					¥8,467,400

【文化芸術活動助成金の効果】 ※助成事業完了報告書より

- ・参加費を安価に設定することができ、日頃クラシック音楽の演奏会に行くことがあまりない人たちも参加し、会場とともに合唱に加わる機会をもてた。
- ・助成金により、入場料を抑えながら赤字にすることなく事業を実施することができた。
- ・助成金だけではなく区広報紙等への記事掲載の反響が大きく、集客に効果があった。
- ・会場設営に時間と手間がかかったので、準備のための設営費、会場費の多くが助成金で賄われたことは大きかった。
- ・これまでできなかった杉並区内への新聞折り込み広告を行うことにより、区の幅広い皆様に周知でき、期待した以上の多くのお客様にご来場いただき楽しんでもらえたと感じる。
- ・舞台美術、照明、音響などのスタッフワークをプロフェッショナルの手で仕上げることができた。
- ・助成金を活用し、ワークショップを取り入れた試みにより新たなクラシック音楽の魅力を伝えることができた。
- ・助成金によってイニシャルコストのかなりの部分をカバーすることができた。
- ・スタッフの増員が可能となり、来場者成果物の実演、当日引き渡しが可能となった。
- ・子供達、保護者の方々に材料の制限なく、好きなようにオリジナルの打楽器を作成することができた。
- ・映像のクオリティが向上し、映像を観たカメラマンや、ミュージシャン、サポーター希望の方からお声がけをいただく機会が増えた。
- ・車いすでの入場に対応するためのスタッフを厚く配置できた。
- ・杉並区民割引価格を設定することができ、「気軽に行きやすい価格」と好評だった。
- ・通常の小規模クラシックコンサートでは取り組めないことにチャレンジできた。
- ・実力のある芸人を呼ぶことができ、多くの区民の方々に質の高い芸を楽しんでいただけた。
- ・活動を支えるボランティアのレベルアップ研修や活動実施に伴う経費などを助成金で補うことで、活動規模を拡大することができた。
- ・来場しやすい入場料金の設定が重要であり、入場料金だけでは支出分が賄えなかったが、助成金を不足分に充当することができた。